

[改訂版]

【¥2,500+税】

往年の客車列車編成表

を発売いたします

大正11年(1922年)～ 鉄道省客車／国鉄在来形客車(旧型客車)編成 708本収録
キングスホビー客車編成例を集成



■特急「かもめ」(東海道本線・山陽本線)

昭和29年3月 特急「かもめ」5-6列車 [京都-博多] ●車体はC209(他:CEP10-C314車体)
●車体の塗色は必ずしも(口)は黄1号等

X-435	X-44	X-44	X-54	X-54	X-26	X-54	X-54	X-743
(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)

昭和29年12月 特急「かもめ」6列車 [博多-京都] ●車体はC42(他:CEP10-C314車体)
●車体の塗色は必ずしも(口)は黄1号等

X-435	X-44	X-44	X-44	X-44	X-49	X-54	X-54	X-743
(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)

昭和32年6月～ 特急「かもめ」6列車 [京都-博多] ●車体はC59(他:EF10-C314車体)
●車体の塗色は必ずしも(口)は黄1号等

X-435	X-54	X-54	X-54	X-49	X-11	X-11	X-11	X-741
(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)

昭和32年6月 特急「かもめ」5列車 [京都-博多] ●車体はC59(他:CEP10車体)
●車体の塗色は必ずしも(口)は黄1号等

X-435	X-50	X-54	X-54	X-49	X-11	X-11	X-11	X-741
(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)

昭和34年7月～ 特急「かもめ」5-6列車 [京都-博多] ●車体はEF58-C42(EP10-C314車体)
●車体の塗色は必ずしも(口)は黄1号等

X-435	X-54	X-54	X-54	X-17	X-11	X-11	X-11	X-741
(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)

昭和35年7月頃～ 特急「かもめ」5-6列車 [京都-博多] ●車体はEF58-C42(EP10-C314車体)
●車体の塗色は必ずしも(口)は黄1号等

X-435	X-90	X-90	X-90	X-17	X-11	X-11	X-11	X-741
(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)

昭和35～36年頃(時期不詳) 特急「かもめ」6列車 [博多-京都] ●車体はEF58-C42(EP10-C314車体)
●車体の塗色は必ずしも(口)は黄1号等

X-435	X-90	X-90	X-17	X-11	X-11	X-11	X-741	※車体不詳
(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	

■特急「あさかぜ」(東海道本線・山陽本線・鹿児島本線)

昭和31年11月～ 特急「あさかぜ」7-8列車 [東京-博多] ●車体はEF58-C42(EP10-C314車体)
●車体の塗色は必ずしも(口)は黄1号等

X-432	X-410	X-410	X-410	X-10	X-10	X-235	X-235	X-235
(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)

昭和32年6月 特急「あさかぜ」7列車 [東京-博多] ●車体はEF58(他:CEP10-C314車体)
●車体の塗色は必ずしも(口)は黄1号等

X-435	X-440	X-440	X-54	X-17	X-10	X-10	X-10	X-430
(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)

昭和33年2月頃～ 特急「あさかぜ」7-8列車 [東京-博多] ●車体はEF58-C42(EP10-C314車体)
●車体の塗色は必ずしも(口)は黄1号等

X-435	X-440	X-440	X-54	X-17	X-11	X-11	X-11	X-741
(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)

昭和33年8月 特急「あさかぜ」8列車 [博多-東京] ●車体はEF58(他:CEP10-C314車体)
●車体の塗色は必ずしも(口)は黄1号等

X-435	X-440	X-440	X-54	X-17	X-11	X-11	X-11	X-741
(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)

昭和35年12月 特急「臨時あさかぜ」3009列車 [東京-熊本] ●車体はEF58(他:CEP10-C314車体)
●車体の塗色は必ずしも(口)は黄1号等

X-743	X-410	X-410	X-11	X-30	X-743	X-430	X-430	X-430
(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)

■特急「さちかぜ」(東海道本線・山陽本線・鹿児島本線・長崎本線)

昭和32年7月 特急「さちかぜ」3009列車 [東京-博多] ●車体はEF58(他:CEP10-C314車体)
●車体の塗色は必ずしも(口)は黄1号等

X-435	X-440	X-54	X-10	X-35	X-11	X-11	X-741	X-741
(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)

昭和32年10月～ 特急「さちかぜ」9-10列車 [東京-長崎] ●車体はEF58-C42(EP10-C314車体)
●車体の塗色は必ずしも(口)は黄1号等

X-435	X-440	X-229	X-54	X-229	X-11	X-11	X-11	X-741
(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)	(口)

再版ご要望の多かった、キングスホビー「往年の客車列車編成表」(2008年店舗限定発売)を、改訂版として発行します。

■旧版編成表と同様、基本的にキングスホビー客車製品に付属の編成例を集成(旧版より約110本追加)

■大正時代末期から昭和30年代の特急・急行列車を中心に収録

■対象は主に、在来形客車(50系以外の一般形客車。オハ31～ナハ10等軽量客車まで)及び大形木製客車(ナハ22000など)

※固定編成の特急形客車(20系・14系・24系)や12系、50系客車は、ほとんど対象外となっています。

■客車の塗色・標記と、客車車内の色について解説

編成表のページは、基本的に、列車種別(特急/急行・準急/普通列車/荷物列車など)、運転線区・区間、列車名とで分けて掲載しています。また、優等車や食堂車は濃い色で色分けしていますので、それらの連結されている編成と連結位置がわかりやすくなりました。

どんな列車や編成があったのか?客車ファンのみならず、鉄道、旅行、歴史、模型ファンも楽しめるでしょう。

※アルモデルはキングスホビー(後期はNゲージの客車製品で有名)製品の販売を引き継ぐことに致しました。今後の方針は現在調整中です。